札幌市図書館システム機器借受【質問と回答】

No.	質問事項	回答
1	図書館において近年、歳出予算の削減又は減額等に起因し長期継続契約を解除した実績等があるでしょうか。	確認できる範囲では、そのような実績はございませんでした。
2	例えば令和7年(2025年)10月の賃貸借料は、ご請求書を令和7年(2025年)11月1日までにお届けした場合、11月末日までにお支払い頂けると考えてよろしいでしょうか。	入札説明書別紙6 契約条項の契約約款第8条に記載のとおり、賃料の支払は、適法な請求を受けたときから起算して30日以内に行うこととなります。
3	本件システム機器借受の契約内容には「保守」は含まれないという認識でよろしいでしょうか。	仕様書8 補足事項 - (7)に記載のとおり、保守サービスは本調達とは別途契約する予定です。なお本調達には、保守サービスで利用するサポートパック類が含まれております。
4	物品撤去については受注者負担とありますが、データ消去については物件引き上げ後、受注者の責において当社関連施設(ヤード等)で行うという認識で宜しいでしょうか。	仕様書8 補足事項 - (9)に記載のとおり、落札後、借受期間満了後における借受物品の処分について必ず協議してください。
5	貴市が賃貸借機器をMDM等で管理する場合、満了時に貴市の責においてMDM管理対象外として頂けるという認識でよろしいでしょうか。	賃貸借機器の管理には、仕様書別紙1-10. 仮想ゲスト用ソフトウェア「LanScopeCat マネージャ スカウトキャット エクスプレス」を使用する予定ですが、具体的な構築は仕様書別紙2のシステム構築業者が行います。そのため、仕様書8 補足事項 - (9)に記載のとおり、詳細は落札後に借受期間満了後における借受物品の処分について協議を行うこととなります。
6	当社は、近隣自治体等との契約実績を有していますが「札幌市契約規則第25条各号の一」に該当する契約保証金の納付免除企業となりえますでしょうか。	札幌市契約規則第25条第3号に記載のとおり、過去2年間に本市その他の官公庁(地方自治体を含みます)と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたって締結し、これらをすべて誠実に履行し、かつ、契約を履行しないこととなるおそれがないと認められるときは、契約保証金の納付を免除することがあります。

No.	質問事項	回答
7	仕様書7(5)について、別紙2「付帯作業」記載他、本調達について納入日程の調整や問題解決の協力など、システム設定担当企業と密な連携をとりながら受注者(リース会社)が能動的に調整するという認識よろしいでしょうか。	仕様書2 概要 - (3)に記載のとおり、現在稼働中の札幌市図書館システムを円滑に新機器で稼働させる必要があるため、それに向けて必要な調整を能動的に行ってください。
8	仕様書8(9)に「借受期間満了後における借受品の処分については必ず協議すること」とありますが、機器の引取やデータ消去の受注者負担はありますでしょうか。 ・引取りを受注者が行う場合は、仕様書別紙3-1,3-2に記載された使用場所に引取りに何うという認識でよろしいでしょうか。 ・札幌市様もしくは受注者がデータ消去を行う場合、いずれもどのようなデータ消去方法を想定されておりますでしょうか。	中点1つ目までは、No.4と同じ回答となります。 中点2つ目は、借受期間満了時点における札幌市のセキュリティ関連内部規定に基づいてデータ消去方法を判断する必要があることから、現時点での回答は困難です。
9	契約者決定後に半導体部品不足や社会情勢の影響による納期遅延等、不測の事態により賃貸借開始日までに納品作業が間に合わなかった場合、同等のシステムを用意することで本業務に支障が無いよう対応した場合は、受注者にペナルティ等なく、納期の調整等の協議に応じていただけますでしょうか。	入札説明書別紙6 契約条項において、契約約款第12条で受注者の責めに帰する事由による履行遅延、第14条で契約の解除等について定めておりますが、発注者・受注者どちらの責めにも帰することができない天災等については、第19条第2項により協議を行うこととなります。 なお、いずれに該当するかは個別判断となりますが、例えば半導体部品不足や物流ドライバー不足は昨年以前から継続しており、不測の事態とは言えないと考えております。
10	保守契約は本契約に含まない認識でよろしいでしょうか。	No.3と同じ回答となります。